

基礎から実践力の 向上を目指して

昨年は第1回が埼玉県済生会栗橋病院で開催され、100名以上の方にご参加頂き、多くの方からご好評を頂きました。今回は、みなさんのご要望を盛り込み、実務者のスキルアップを重視した内容になっています。私たち医師事務作業補助者の目的は、医師が行う業務のうち事務的業務を支援することにより、医師が診療業務に専念できる業務環境を確保し、もって医療の質向上と病院運営の全体最適に資することです。それには私たち現場の実務者のスキルアップが重要です。今回の研修を通して多くのことを学んでいただき、さらに交流を図ることで、共に成長していきましょう。埼玉の実務者に限らず、近隣県の方、または医師事務作業補助体制加算対象外のクリニックの臨床現場で実務を行っている方など是非ご参加ください。

日時

平成 26年 12月 13日 Sat.
14:00 ~ 17:00 (受付 13:20 ~)

会場

ときわ会館 5階 大ホール (501, 502 会議室)
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-21
<http://www.tokiwakaikan.or.jp/>

対象

医師事務作業補助に従事している埼玉県及び近県の実務者
(加算届出の有無は問いません)

定員

170名 (定員になり次第、終了させていただきます。)

会費

会員 1,000円 / 非会員 2,500円
(当日、会場受付にてお支払ください)

懇親会

同会場にて 17:30 ~ 懇親会会費: 3,500円

申込方法

別紙参加申込書を記載の上、下記メールアドレスに添付していただき
お申込みください。

お問合先

東大宮総合病院 医療クラーク室 藤原典子
TEL 048-684-7111 E-mail saitama.ishijimu@higashiomiya.or.jp



プログラム

13:20～14:00 受付

14:00～14:05 開会の挨拶

日本医師事務作業補助研究会 理事
東大宮総合病院 医療クラーク室
主任 藤原 典子

14:05～14:15 特別発言

埼玉県済生会栗橋病院 院長補佐
本田 宏

14:15～14:45 受け手は「こう書いて欲しかった」シリーズ1
～保険会社は本当はこう書いて欲しかった!～

東京海上日動火災保険株式会社
本店損害サービス部 医療損害一課
主任 大山 悠太

14:45～15:15 「代行入力」を見学してみよう!

他病院の代行入力がどのように行われているか、実際に動画で
見てみませんか??

メディカルピア草加病院 診療部 メディカルパートナーズ
主任 水谷 晃子

15:15～15:30 休憩

15:30～16:00 カルテの読み方シリーズ1

～病理診断の読み方～

病理組織診断名、TNM 分類の書き方に悩んでいませんか?

東大宮総合病院 外科
小島 成浩

16:00～16:55 Q&A フォーラム

申し込み時のアンケートから、みなさんの悩みを一緒に解決
しましょう!! 会場の実務者と全員参加型の
ディスカッションです。

コーディネーター
日本医師事務作業補助研究会 顧問
メディカルピア草加病院 事務長 久保田 巧

16:55～17:00 閉会の挨拶

東大宮総合病院 医療クラーク室
主任 菅原 望千恵